

OS交配

●ハウス●8月～3月定植 ●越冬・促成・半促成・無加温

キュウリ

うどんこ病
褐斑病
べと病

耐病性能

シャープ50

S-50

●うどんこ病・褐斑病の双方に耐病性 ●高品質かつ多収性

つる下ろし(ストレート)栽培に特化した複合耐病性品種

- 
1. 力枝は連続着果性が極めて強い
 2. 1節1本成り性中心 雄花節ほぼない
 3. 果肥大性早く 終始果形が安定
 4. 高品質で 秀品率高い
 5. 食味・食感良好



株式
会社

埼玉原種育成会

OS
交配

シャープ50 S-50

特性と栽培のポイント

特性

- ◎ つる下ろし(ストレート)栽培に特化した複合耐病性品種
- ◎ 1節1本成り中心 生殖性強い 比較的高めの位置で収穫可能

適作型	ハウス:8~3月定植 つる下ろし(ストレート)栽培に特化
雌花率	主枝:10~3月定植 ほぼ100% 8~9月定植 80~90% 側枝以降:ほぼ100%の雌花率 1節1本成り中心
草姿・草勢	生殖性が強く、成りぐせつきやすい やや高めの位置での収穫可能 葉はコンパクトで立性があり、つる下ろし作業がしやすく、果実に傷もつきにくい
果実	100g果20~22cm 濃緑色で光沢も良い イボの大きさ普通 肩から尻まで良く整った円筒形で果揃いがとても良い 食感良好
収量	早生型で、初期から末期まで果実肥大早く、主枝果~側枝果と順次肥大し 節成性が高いため、安定した収量が見込める
耐病性	ウドンコ病・褐斑病の双方に強い

栽培のポイント

- 年内でも、しめ作りせず素直な生育を心掛ける

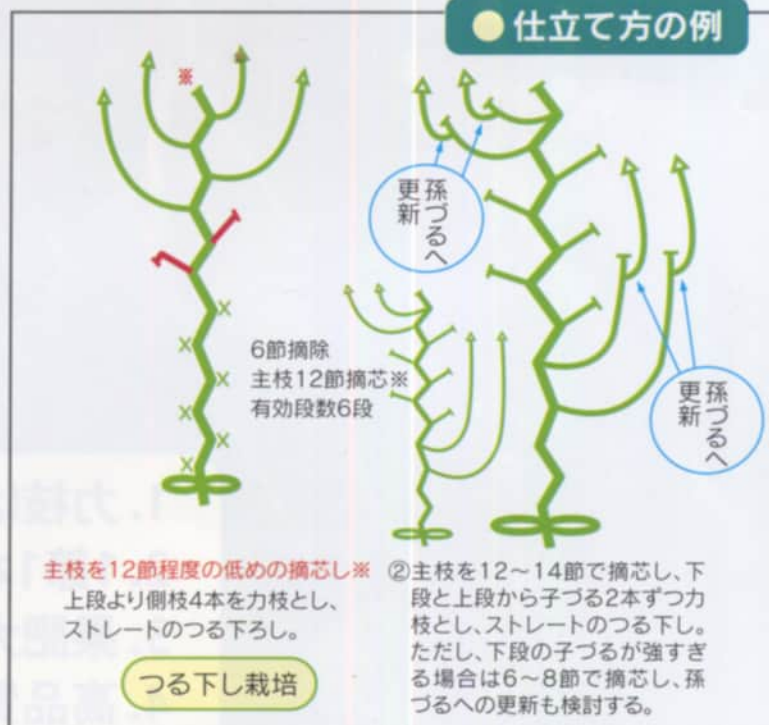
- ブルームレス台木は、OS交配 Re:ストロングー輝、Re:エキサイトー輝、ゆうゆうー輝黒タイプ、オールスターー輝、RK-3が適する。

※ 場所によっては、ゆうゆうー輝黒タイプかRK-3の組み合わせが草勢バランス的に推奨されている。

- ブルーム台木は、OS交配ウルトラ南瓜、ウルトラG南瓜、ウルトラ9B南瓜が適する。

- つる下ろしストレート栽培に特化しているが、早い定植で圃場により明らかに草勢が強い場合は、孫枝への更新をするとよい。
- 果実肥大性が良いため、力枝以外の摘芯側枝はなるべく少ない方がよい。全摘除が理想(摘芯側枝の果数が多いと力枝の肥大と重なり、肝心の力枝からの収穫が滞ってしまい、草勢も低下させる懸念があるため。)
- 草勢維持や草勢バランスを整えるために、厳寒期(12月~2月)において、転流温度を高めにして、肥大を促したり、4果に1果の摘果をして実溜まり対策を行うとよい。

仕立て方の例



きゅうり・かぼちゃ・メロン 育成元
株式会社 埼玉原種育成会
〒346-0105 埼玉県久喜市菖蒲町新堀2616番地
TEL.0480(85)0854(代) FAX.0480(85)0407



OS交配種子 発売元
株式会社シード
〒346-0105 埼玉県久喜市菖蒲町新堀2616番地
TEL.0480(85)7211(代) FAX.0480(85)0407